

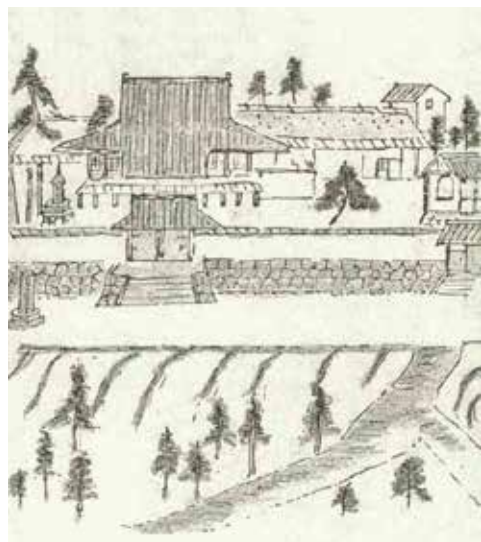
星ノ町 レジェンド

寛政3年(1791年)、京都に生まれた誠^{のぶ}という女の子は、生後間もなく京都知恩院に仕えた大田垣家の養子となり、文化4年(1807年)に結婚しましたが、相次いで子どもと夫を亡くし、その後再婚した夫も亡くしたことをきっかけに、文政6年(1823)、32歳で尼僧となり「蓮月」と名乗るようになりました。

生活のために陶芸を始めた蓮月は、得意の和歌を活かし、作った焼き物に自作の和歌を刻みました。これが評判を呼び「蓮月焼」と呼ばれ京都の名物となりました。

蓮月は、住居を転々とし70歳を超えてから星田にあった愛染律院^{あいぜんりついん}の茶屋を住まいとしていたと伝えられています。愛染津院とは、明治時代初期まで現在の星田公園の北側にあった寺です。星田で蓮月がどのように暮らしたのかはあまり伝わってはいませんが、今も星田に古くから続く家には蓮月焼や自筆の短歌が残されているそうです。また、交野町史には、星田の平井家に保管されていた次の短歌が掲載されています。

「時鳥いま一声とまちし間に
しらみはてたる有明の月」(写真右下)
夜に鳴く時鳥(ホトトギス)の声を聞こうと待っている間に、夜が明けて有明の月(夜が明けても空に残る月)になってしまったという意味の歌です。今でも星田公園では夏にはホトトギスの鳴き声が聞こえますので、愛染律院で詠ま



『星田明所記』の愛染律院

『蓮月尼全集』(永興寺内蓮月尼全集頒布会)より

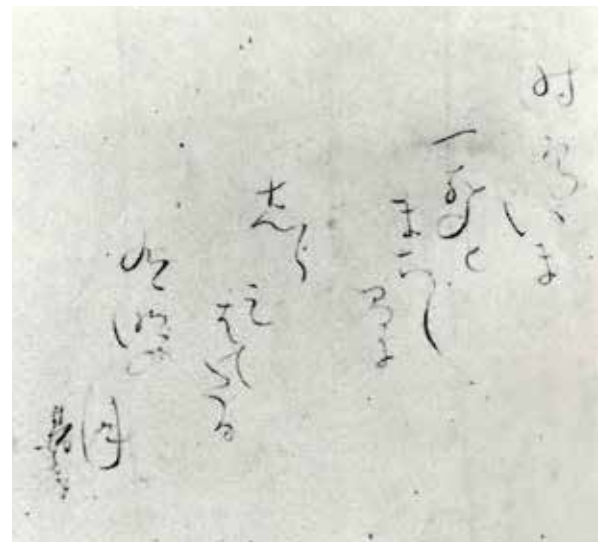


幕末を生きた女流歌人・陶芸家
おおたがきれんげつ
大田垣蓮月
1791年—1875年

れたものと考えられています。

また、蓮月の短歌は、ある有名な歴史上の人物とも関わりがあります。慶応4年(1868年)に新政府軍と旧幕府軍が戦った「鳥羽伏見の戦い」の際、西郷隆盛^{さいこうたかもり}に「あだ味方勝つも負くるも哀なり同じ御国の人と思えば」という歌を送りました。同じ国の人同士での争いを憂いたこの歌が、西郷隆盛の心を動かし、その後の江戸城無血開城につながったのではないとも言われています。

京都三大祭のひとつ時代祭では、歴史上の偉人に扮した人たちが行列で歩きます。その中に蓮月もあり、京都の人たちに愛されてきたことがうかがえます。機会がありましたら、その姿を確認してみたいはいかがでしょうか。



「蓮月筆の和歌」(交野町史)

アンケートにご協力をお願いします



下記の項目について、みなさんのご意見、ご感想等を聞かせてください。

下の封書に内容を書いて切り取り、ポストに投函してください。

投函方法等の詳細は裏面に記載しています。

広報紙に関する調査です

Q1 あなたの性別・年齢を教えてください。
☐男性 ☐女性 (年齢: 歳)

Q2 今年の4月号から左綴じ・左開きに、5月号から発色の良い紙に変更しました。そのことについて、ご意見・ご感想を教えてください。

Q3 特集やお知らせ以外のコーナーでどのコーナーが好きですか(複数回答可)。
☐まちフォト ☐今月のおすすめ本
☐お家で作ろう学校給食メニュー
☐ごみ捨てが変わる読んでもらう前と後
☐そうだ、きさいち植物園に行こう
☐星ノ町レジェンド
☐Instagram #タノシカタノシ写真紹介
☐塗り絵おりひめちゃん ☐交野空撮

Q4 過去に良いと思った表紙や特集があれば、教えてください。
表紙: 年 月号
特集: 年 月号
特集のタイトル:

Q5 広報かたのについて、ご意見・ご感想・ご提案などを、自由にお書きください。

認知度や市のイメージに関する調査です

Q6 あなたは、市のキャラクター「おりひめちゃん」を知っていますか。
☐知っている ☐知らない

Q7 あなたは、交野ブランド「カタノのチカラ」を知っていますか。
☐知っている ☐知らない

Q8 市指定文化財の私部城跡で、実施したいまたはしてほしいイベントがあれば教えてください。

Q9 あなたが、交野市で「将来に残したい」と思うものは何ですか。

Q10 あなたが、「交野市」で連想する色を教えてください。

Q11 あなたが、交野市で自慢できる場所はありますか。